

vol.4

長寿 健康 医療



新型コロナウイルス感染症対策を継続して進めるとともに、市民が健康で長生きのできるまちづくりを進めています。

市で取り組んでいる施策を分野別に紹介します。

若手医師きらっせプロジェクト

地医

若手医師が魅力を感じる市独自の医師教育・研修プログラムを医療機関と協力して検討するとともに、全国に情報を発信し、市内医療機関への就業促進を目指します。(2019年度～)

●若手医師受入支援事業補助金

指導医や若手医師が診療や教育研修に専念できるよう、指導体制の確保に向けた環境整備を支援しています。

●情報発信

市独自の教育研修プログラムなどの情報を専用ホームページやメールマガジン、医学雑誌などへ掲載し、積極的な情報発信を行ないます。

●県医師会、鹿島医師会、地元企業との連携による産業医学基礎研修会の開催



地域医療体制検討委員会の設置

地医

●急性期から在宅医療まで、9つの分野で対策と方向性を提言

●提言を具体的な実行策とするためのワーキングチーム会議などの開催

●「かみすの医療」の発行、市民の声の募集、市民と専門家の懇談会の開催・動画配信など(2019年度～)



YouTube 神栖市チャンネルが開きます

医療特別対策事業

地医

市内医療機関の人材確保や診療機能の活性化を図り、市民が安心して医療を受けることのできる地域医療体制を整備しています。

●体制整備…病院経営基盤強化支援補助金、診療所開業資金の貸付

●人材確保…医師確保事業補助金、地域赴任医師支援金、若手医師受入支援事業補助金、寄附講座開設費寄附金などの交付

●救急医療…医療従事者支援事業補助金、救急医療体制支援補助金、高度医療機器導入事業費補助金などの交付

医師確保・診療所の新設

地医

●医師確保

市内3カ所の研修医療機関(神栖済生会病院、白十字総合病院、鹿嶋ハートクリニック)の常勤医師は、2017年度の42人から17人増え、59人となっています。

●診療所の新設

2018年度以降、市内に6カ所の診療所が新設されました。また、眼科・小児科などで来年度以降の開業を目指し、数件の相談が寄せられています。

救急医療体制の整備

地医

医療機関や消防本部と連携し、救急搬送時間の短縮などに向けた体制整備を推進しています。(2017年度～)

●救急隊と循環器医師を直結するホットラインの設置

●循環器救急受入分担表の作成

●救急医療体制支援補助金の創設

病院再編統合建設事業費の補助

地医

病院・県・市の合意に基づく再編統合により整備される新病院の基本設計などの経費の一部を補助します。(2021年度～)

【神栖済生会新病院整備基本計画】

●診療機能の拡充

●救急医療(二次救急・小児救急拠点)・災害拠点機能

●専門医療機能(消化器疾患、整形外科疾患のセンター化構想)

●病床の増床

●現状から54床を増床し、233床程度に拡充

●病院機能の追加

●救急ユニット機能、医療技術ユニット機能、感染症ユニット機能

※その他、継続的に整備内容を検討

社福	市協	長寿	健康増進	地医
社会福祉課	市民協働課	長寿介護課	健康増進課	地域医療推進課
0299-1901138	0299-1901138	0299-1901138	0299-1901138	0299-1901138